

SUKE3 KAKU3



平成27年度

人財育成を通じて、いばらき産業大県のさらなる発展

むしや やすし

茨城県工業技術センター長 武者 也寸志

円安による原材料費、エネルギー費の高騰や一層のグローバル化など、中小企業にとって経営環境は今も厳しい状況が続いています。そのなか、国の新しい景気対策や県の助成を通じ、変革と成長を目指す中小企業のいくつかは、新技術の開発や先端設備の導入を起点に、さらに一步踏み出そうとしているところを拝見させていただいています。

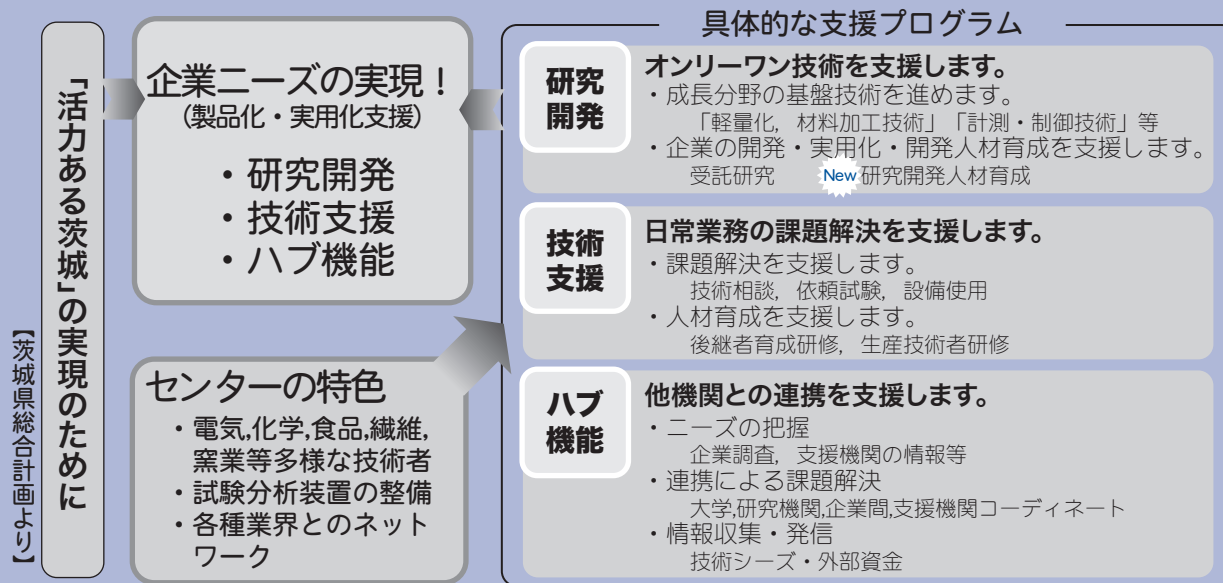
当センターでも近年、多くの新しい試験・評価機器を導入することができましたので、多くの企業へより幅広い支援ができるものと考えます。

一方で機器の充実以上に、ひとの育成が重要と心得、本年度は新たに「研究開発人材」を受託研究の1プログラムとして、企業の開発人材育成の支援を始めます。

また、窯業指導所では来年度(平成28年度)から開校する「茨城県立笠岡陶芸大学校」への移行期間として特任教授を招き、その準備を始めます。すなわち、未来につなぐ「人材」の育成をセンター職員とともに図っていくことで、さらなる産業大県の発展を目指します。

積極的な当センターの活用をお願い申し上げます。

平成27年度工業技術センター 業務のご案内



！こんなとき、当センターをご活用ください

- ・技術相談（無料） 日常的な技術課題、技術開発、競争的資金獲得、産学連携など、まずはお相談下さい。
- ・依頼試験（有料） 材料や製品などの試験・分析を行います。試験成績書の発行も可能です。
- ・設備利用（有料） 技術開発、品質向上等を目的に、当センター保有の分析機器や測定機器を開放しています。
- ・H26実績 72件 受託研究（有料） 企業で実施が困難な新技術・新製品などの研究開発について、企業の皆様に代わり当センター職員が研究を実施し、成果をご報告いたします。研究開発人材の育成支援の対応も可能です。
- ・研究会（無料） 企業交流促進、情報共有、新技術・新事業の創出を目指す研究会です。
- ・人材育成（無料） 伝統的工芸品の後継者育成、食品微生物管理、清酒製造、開放機器の操作方法などの受入研修が可能です。材料費は自己負担の場合があります。

茨城県工業技術センター

ものづくり企業の支援を通じて県民に貢献します。

■工業技術センターが進める研究開発など

成長分野を支える基盤技術の研究に取り組みます。

●平成27年度 研究テーマ

県内産業発展に貢献できるよう、今後成長が見込まれる「次世代自動車」「健康・医療」「環境・新エネルギー」「食品」の4分野を支える基盤技術の研究開発を中心に
行い、県内中小企業の新分野進出をご支援いたします。

誤嚥性肺炎を予防するため非侵襲・安全な嚥下機能計測評価手法に関する調査研究(メイン：県立医療大学)	新規 H27-29	人が物を飲み込む際に発生する音(嚥下音・呼吸音)やのどの動き(嚥下関連筋群)から取得される測定データを用いて、嚥下機能の評価に有用なアルゴリズムを検討し、非侵襲・安全な嚥下機能計測評価手法の確立を目指します。
香り良い漬物製造が可能になる乳酸菌に関する試験研究	新規 H27-31	乳酸菌の種類の違いによる発酵漬物の香気成分の変化を明らかにし、乳酸菌の種類及び発酵条件を制御することによる漬物の香りの制御技術を開発します。
硬質小麦「ゆめかおり」の物性解析による加工適性評価と高加工適性のための生育制御技術の開発に関する試験研究(メイン：農業総合センター)	新規 H27-30	硬質小麦「ゆめかおり」のパン・中華麺の生地物性解析により、パン・中華麺の加工適性が最も優れる子実タンパク質含量を明らかにします。また、最適な子実タンパク質含量を得るための生育制御技術などを確立します。
編織技術を活用した炭素繊維強化樹脂の加工性向上に関する試験研究	新規 H27-29	軽量化素材として活用が進められている炭素繊維強化樹脂(CFRP)の成形加工に必要なデータの蓄積、既存加工技術の転用を進め、また、編織技術を活用した炭素繊維クロス部材を作製し、成形性、加工性の向上を目指します。
長期どりトマトの高軒高ハウス・炭酸ガス施用等を活用した先進的増収技術の開発に関する試験研究(メイン：農業総合センター)	H26-28	農業総合センターと共同で、高軒高ハウス内での効率的な炭酸ガス施用技術の確立と、光合成による同化量の増大が果実生産量と品質向上に与える効果を解明し、革新的なトマトの増収栽培管理技術開発につなげます。
風力発電設備の外観検査に伴う画像処理技術に関する試験研究	H26-27	風力発電設備のキズや欠陥の外観検査における画像撮影において、光学系処理技術と画像処理技術を組み合わせ、撮影された画像のキズや欠陥を見やすく正確に取得する方法を検討します。
テーラードブランク材の加工技術に関する試験研究	H25-27	摩擦撚接合等の技術を用いて、軽金属材を用いた接合強度の高いテーラードブランク材の作製を目指します。また、それを用いたブロー成形加工品の実現を目指します。
難加工材高度切削技術に関する試験研究	H25-27	強アルカリ水を使用した切削油レス加工の実現を目指します。強アルカリ水使用時の加工条件を検証し、切削油使用時と同等の寸法精度を目指します。
環境負荷の少ない表面処理技術に関する試験研究	H25-27	先行研究で得られた知見を活用しながら、クロムを用いず環境負荷の少ない表面処理技術の実現を目指します。
貴金属めっき廃液からの高効率金属回収システムの開発に関する試験研究	H26-27	めっき廃液から貴金属を効率的に回収する方法および高効率な金属回収システムの開発を目指します。
フレーバーリリースプロファイリングと遺伝子解析を活用した肉の美味しさ向上に関する研究(メイン：畜産センター)	H24-27	畜産センターと共同で、肉を食べたときの口中の香り(フレーバーリリース)の成分を検出し、「肉のおいしさ」を科学的・客観的に評価する手法を確立します。
おいしい小粒納豆を造るための品種選抜システムの開発(メイン：農業総合センター)	H25-27	県農業総合センターと共同で、加工適性に優れた納豆用大豆の効率的な品種選抜システム及び納豆への加工適性を推測する手法の開発を目指します。
納豆菌ファージ感染防御やチロシン析出抑制に効果を発揮する納豆菌に関する試験研究	H24-27	ファージに感染耐性を有する納豆菌およびチロシンの結晶化を抑制する新たな納豆菌の開発を目指します。
高次構造解析によるプラスチック再利用成形加工技術の高度化に関する試験研究	H26-28	プラスチック工場内での端材の有効利用のため、成形品の高次構造の解析と品質評価・最適成形条件の関連性の研究、素材を劣化させない成形技術等の開発を目指します。

●伝統的工芸品産地を支える調査研究

結城紬特性の定量化に関する調査研究	結城紬の物性、機能性に関わる要素を客観的に測定、解析する方法を検証し、結城紬素材の持つ固有の特徴を分かりやすく提示していきます。
笠間産資源を原料とする釉薬の開発	笠間産資源(粘土、陶石など)を釉薬原料として使用することで、笠間焼ならではの陶器づくり提案を目指します。



企業間の交流促進、情報共有、新技術・新事業の創出を目指す研究会です。

●平成27年度 研究会

皆様のご参加をお待ちしております。
研究会にご興味のある方は、産業連携室 TEL 029-293-7213 までご連絡ください。

3Dデジタルものづくり研究会	現在のものづくりに必要な3D-CAD・CAE(シミュレーション)・3Dプリンタ・3Dスキャナ等の活用方法習得の場を提供し、3Dデジタル技術の理解および技術習得を図ります。
次世代自動化システムフォーラム	自動化装置等の高度化・高品質化、新製品・新技術開発に必要なセンシング技術や制御技術、モータ技術などの要素技術の紹介、自動化に関するニーズの提供を通して、企業の技術・製品の高度化及び企業間の連携を促進します。
ものづくり技術研究会	当センター保有の機械加工、形状測定、強度測定及び組織観察の機器等を用いた勉強会を行います。これにより、当センターの機器活用や研究開発課題発見につながります。
表面処理技術研究会	めっき、塗装、ドライプロセスによる表面処理の性能向上、環境負荷軽減、コストの低減への対応に向けた勉強会および研究発表会を行うほか、会員企業に個別に訪問して課題を伺い、困りごとの解決や技術開発を進めます。
清酒製造技術研究会	茨城の清酒のレベルアップを目指し、清酒製造技術に関する定期的な勉強会、清酒品質向上や製造技術者育成、技術情報の情報交換や共有を県内酒造業とともに取り組みます。
繊維強化樹脂研究会	今後、自動車を始めとする工業部品への適用拡大が期待されている「炭素繊維強化樹脂(CFRP)」の普及拡大に向けて、県内外の企業間連携や企業と研究機関との連携促進、工業技術センターにおける評価サービスの検討を行います。
消費者モニター活用による商品開発研究会	商品開発の初期から消費者モニターを交えることでマーケットイン型を目標に、「売れる確度の高い商品」の開発方法を平成25年度からの会員とともに模索します。
やきもの焼成技術研究会	製陶における品質安定や効率化を目的として、企業間交流を行うことで焼成時の改善ポイントのノウハウを共有します。
陶磁器釉薬技術研究会	釉薬開発や改良に有効な基礎知識を学ぶ勉強会を開催することにより、会員および業界の釉薬技術のレベルアップを目指します。

企業の人材育成のお手伝いをします。

●人材育成

■結城紬後継者育成 繊維工業指導所 紬技術部門 Tel:0296-33-4154	地機による結城紬の製織技術者を育成しています。 研修では、製織の他、染色や糊付け、整経等下拵えの実習も行います。	
■笠間焼後継者育成 窯業指導所 工芸技術部門 Tel:0296-72-0316	伝統的工芸品としての笠間焼のみならず、陶芸全般に係る様々な技法や多様な表現方法などについて、高度で専門的な研修を行い、後継者を育成しています。また、平成28年度より、笠間陶芸大学校として開校します。	
■生産技術者育成 工業技術センター 本所 食品バイオ部門 Tel:029-293-7497	○微生物管理技術研修 食品の製造工程・製品の衛生管理に必要な微生物の測定技術等の研修を実施しています。 ○清酒製造研修 清酒の製造に必要な各工程の生産技術等の研修を実施しています。	
■工業系人材育成 工業技術センター 本所 工業系部門	工業技術センターの開放機器の使用方法等について研修を予定しております。詳細につきましては各担当部門までご相談ください。 ○開放機器利用研修 以下の開放機器について操作方法等の研修を実施いたします。 材料試験機(インストロン万能試験機) (先端材料部門 Tel:029-293-7492) 蛍光X線、赤外分光光度計 (先端技術部門 Tel:029-293-7495) 三次元測定機 (技術融合部門 Tel:029-293-7482) E M C 関連設備 (技術基盤部門 Tel:029-293-8575)	

企業ニーズに対応した新たな取り組みや連携のお手伝いをします。

工業技術センターが研究開発のご支援をいたします。

●受託研究 御社の“商品開発”“技術開発”“試験評価”“研究開発人材育成”などの課題解決に。

企業で実施が困難な新製品・新技術などの研究開発について、企業の皆様に代わり当センター職員が研究を実施します。

H27年度から、御社の研究開発人材育成の支援として、当センター職員の派遣や御社技術者の受入れにも対応いたします。

募集期間	随時受付けております	研究期間	当該年度内
成果等公開	非公開が可能です	費用	申請者(企業)の負担

研究受入れから
終了までの流れ

問合せ
(随時)

> 事前調査 >

申請 >

審査 >

採択決定 >

契約 >

研究実施 >

研究終了
研究報告

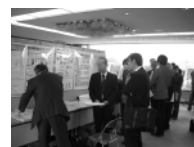
※受託研究ご希望の方は、産業連携室 TEL:029-293-7213 までご連絡ください。

●連携促進

企業調査	各職員が企業の現場に積極的にお伺いし、当センターの事業紹介や企業ニーズの収集を行っております。
業界懇談会	各業界の代表の方々と当センター職員とで、業界の技術的課題等について情報交換します。これにより、業界の活動や中長期的な計画を共有していきます。
産学官連携	産学官で取り組む研究事業に積極的に参画し、大学や県内中小企業とともに本県独自の新技術・新製品等の研究開発を進めていきます。
競争的外部資金導入支援	県内企業の研究資金獲得支援と、共同・受託研究、センター発の技術の事業化を促進するため、競争的研究資金の導入をご支援します。
イベント	匠工房・笠間フェア(窯業指導所 春4月下旬～5月上旬)、繊維工業指導所フェア(秋10月頃)などのイベントを通して、多くの方にものづくりの楽しさを体験していただいております。

●研究成果の発表

成果発表会 出前発表	平成27年7月9日に工業技術センター本所にて、県内支援機関との合同成果発表会を行います。また年度末には、繊維工業指導所、窯業指導所にて、その年度の成果を発表いたします。 また、業界総会などに出かけ「出前発表」を行っております。ご要望によりお伺いしますので、産業連携室までお問い合わせ下さい。
---------------	--



企業の皆様に有用な情報を提供します。

●情報提供

当センターの研究報告書や成果集、メールマガジン、ホームページなどにより、技術情報をご提供しています。

研究報告書	毎年の研究成果を研究報告書としてまとめています。
成果集	技術支援をした中から製品化・実用化などに結びついた成果について、事例をご紹介します。
ホームページ	当センターに関する情報発信や依頼試験等の申請書類、研究報告書等がダウンロードできます。 URL http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/ 窯業指導所では Facebook でも情報発信中です URL https://ja-jp.facebook.com/ibaraki.yogyo
メールマガジン 【月1回配信】	当センターに集まる技術シーズや法令、競争的資金等様々な情報をご提供いたします。これら最新の情報はメールマガジンを中心に配信いたしますのでぜひご登録ください。 ●茨城県工業技術センターメールマガジン 研究開発や課題解決に有用と思われる情報をリアルタイムにご提供いたします。 《お申込み方法》電子メール renkei2@kougise.pref.ibaraki.jp まで 件名を「メール配信希望」としてご連絡ください。 ●結城紬産地メールマガジン 一般向けの結城紬産地のイベント情報や産地企業向けの情報を配信しています。 《お申込み方法》ホームページ http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/seni/ から ご登録いただけますのでご覧ください。



■依頼試験・設備使用のご利用について

●工業製品の放射線量測定【無料】

震災対応として、県内中小企業を対象に工業製品の放射線量測定をしております。食品・液体は対応していません。
※ご希望の方は、産業連携室 TEL:029-293-7213 までご連絡ください。

●依頼試験・設備使用

下記をご参考に、生産活動に伴うトラブル対策や、材料の分析、試作品の評価などにご活用ください。

必要な書類	依頼試験には「試験・分析・検査申請書」が必要です。 試験に係わる成績書が必要な方は「成績書交付申請書」が必要です。 設備使用には「設備使用申請書」と「誓約書」が必要です。
ご利用時間	午前9時～午後5時（土・日・祝祭日は除く）
ご利用料金等	依頼試験手数料、設備使用料、成績書交付手数料は、ホームページをご覧ください。 機器、試験内容については担当部門へご相談下さい。なお、手数料は前納となっております。

主な試験・設備



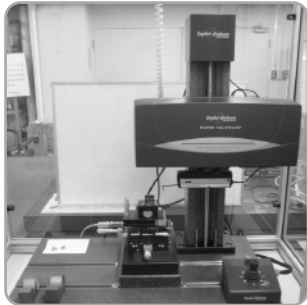
【材料試験】

- ・インストロン万能試験機
- ・微小ビッカース硬さ試験機
- 他



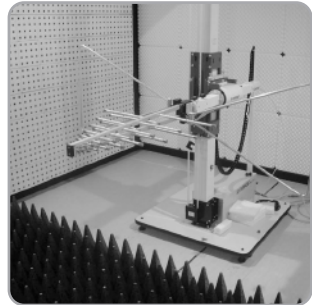
【成分分析】

- ・微小蛍光X線分析装置
- ・ICP発光分析装置
- 他



【精密測定】

- ・表面粗さ輪郭形状測定機
- ・三次元測定機
- 他



【電気試験】

- ・EMI機器
- ・RFイミュニティ機器
- 他



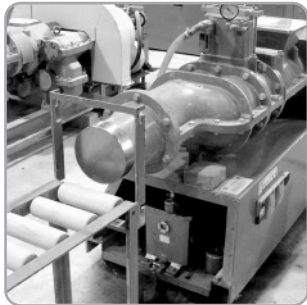
【食品分析・加工試験】

- ・高温高圧調理滅菌装置
- ・真空凍結乾燥機
- 他



【プラスチック、繊維試験】

- ・耐候試験機
- ・万能試験機
- 他



【窯業試験】

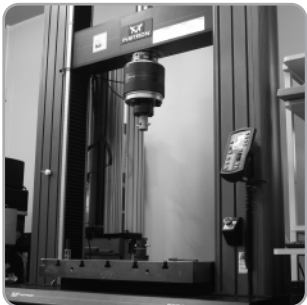
- ・真空土練機
- ・小型電気炉
- 他



【環境試験】

- ・複合サイクル試験機
- ・恒温恒湿器
- 他

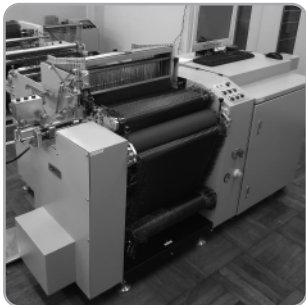
平成26年度整備した主な機器



【材料試験機器】

アライメント調整機能付
引張試験機

これらの2機器は地域オープンイノベーション促進事業により整備しました



【加工機器】

CFRP試験機



【前処理装置】

マイクロ波加熱分解装置



本機器は公益財団法人JKAの補助を受けて整備しました。

【その他試験】

- ・耐食試験
- ・金属組織観察
- ・細菌試験
- 他

【その他機器】

- ・マイクロスコープシステム
- ・走査型電子顕微鏡
- ・セラローラー
- ・ポットミル
- 他

上記以外にも試験項目、開放機器はございますので、さらに詳しく知りたい方、または各種申請書が必要な方は、当センターホームページ <http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/> の「依頼試験」「設備使用」をご覧ください。

■困ったときの相談先

皆様の日常的な生産活動における諸問題から競争的資金獲得、産学連携、将来へ向けた技術開発など、あらゆるご相談を、電話・来所・Eメールでお受けしますので、お気軽にお申し付けください。

■機械・電気・金属・化学・食品・デザインに関することは・・・

工業技術センター産業連携室

▶▶ 電話 029-293-7213 Eメール renkei2@kougise.pref.ibaraki.jp

■つくばの研究機関との連携に関することは・・・

いばらきサロン

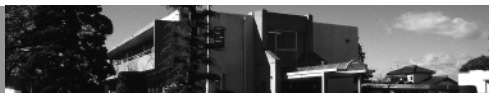
▶▶ 電話 029-858-6016 Eメール salon2@kougise.pref.ibaraki.jp

●組織のご紹介

平成27年度の組織体制と対応している技術分野や研究開発等についてご紹介いたします。

工業技術センター本所（茨城町）

センター長		武者 也寸志 工業技術センター総括	
副センター長		・ 郡司 則久 事務系統括 ・ 小島 均 工業系部門統括 ・ 児玉 弘人 地場系部門統括	
企画管理部 Tel:029-293-7212（代） 部長：郡司 則久(兼務)		工業技術センター本所の庶務経理を担っています。 ・ 係長 横須賀久美子 給与、福利厚生等 ・ 係長 山田 淳一 庁舎維持管理等	
産業連携室 Tel:029-293-7213（直通） 室長：磯 智昭		工業技術センター全体の企画運営，連携窓口，デザイン，木工を行っています。 ・ 主任研究員 石川 章弘 業務全般取りまとめ，デザイン関連，施設整備，情報発信 ・ 係長 草野 康弘 成長分野進出支援，産学官連携，中期計画 ・ 主任 石川 洋明 重点研究取りまとめ，工業技術研究会事務局，木工窓口 ・ 技師 川上 知弘 成果発表会，情報発信，人材研修 ・ 嘱託 津田 征夫 受託研究取りまとめ，知財取りまとめ ・ 嘱託 鈴木 忠雄 工業製品の放射線測定，ものづくり企業支援	
いばらきサロン （駐在） Tel:029-858-6015		つくば地区研究機関・大学などと民間企業との橋渡しを行います。 ・ 主任研究員 小林 哲也 技術シーズ発掘と移転推進，産業フォーラムの運営，デザイン関連 ・ 嘱託 蛭田 政宏 つくば地区の産学連携コーディネート及び技術相談等	
機械系 技術融合部門 Tel:029-293-7482（直通） 部門長：大高 理秀		精密測定や材料試験，C A Eによる流体・構造・電磁場解析などに対応しています。企業の製品化・技術開発等の支援を行います。 ・ 主任研究員 小石川勝男 機械，強度試験，機械加工技術，連携支援 ・ 主任 谷萩雄一朗 機械，CAD，構造解析，流体解析 ・ 主任 山下 宏 機械，精密測定，モータ技術，電磁場解析，3Dプリンタ ・ 技師 前島 崇宏 機械，精密測定，CAD，自動化技術，放射線測定 ・ 嘱託 柏 清隆 機械，3Dシミュレーション	
電気系 技術基盤部門 Tel:029-293-8575（直通） 部門長：平野 聡		E M C , センサ情報処理, マイコン制御などを主に対応し，企業ニーズの製品化・自動化を支援してまいります。センサネットワーク技術にも取り組んでまいります。 ・ 主任 平間 毅 電気，E M C ・電気試験，情報技術，計測・画像処理・制御 ・ 技師 戸塚 貴之 電気，E M C ・電気試験，センサ情報処理，生産現場自動化 ・ 技師 岡田 真 機械，計測・制御，生産現場自動化，生産管理 ・ 技師 石川 卓 機械，計測・画像処理・制御，生産管理，情報技術	
金属系 先端材料部門 Tel:029-293-7492（直通） 部門長：齋藤 和哉		金属材料に関わる技術開発を支援します。軽量化や加工に関する研究開発，金属材料試験，金属組織観察，シミュレーション技術等に対応しています。 ・ 主任研究員 小松崎和久 機械，疲労試験，組織観察，強度試験，硬さ試験 ・ 主任研究員 行武栄太郎 機械，軽量化，摩擦攪拌接合，プレス成形，圧延 ・ 主任 早乙女秀丸 機械，非破壊測定，超精密加工，表面形状測定 ・ 技師 上田 聖 機械，シミュレーション技術，組織観察，硬さ試験 ・ 技師 小林 正憲 機械，硬さ試験，シミュレーション技術，組織観察 ・ 嘱託 川崎 正次 組織観察，強度試験，硬さ試験	



■プラスチック・繊維・結城紬に関することは・・・

工業技術センター繊維工業指導所

▶▶ 電話 0296-33-4154

Eメール senikou2@kougise.pref.ibaraki.jp

■窯業技術・セラミックスに関することは・・・

工業技術センター窯業指導所

▶▶ 電話 0296-72-0316

Eメール yougyou2@kougise.pref.ibaraki.jp

工業技術センター本所（茨城町）

化学系

先端技術部門

Tel:029-293-7495（直通）

部門長：大城 靖彦

主に材料の分析評価、腐食特性評価、表面処理やRoHS指令関連対応、また、分析技術を活用した金属抽出システムの開発に取り組んでいます。

・主任	加藤 健	化学、金属抽出分離、化学センサ、分析・評価
・主任	石渡 恭之	化学、水質解析・制御、高分子材料、分析・評価
・技師	岩澤 健太	化学、電気化学測定、分析・評価
・技師	安達 卓也	化学、分析・評価
・嘱託	宮川 雅恵	化学、分析・評価

発酵食品系

食品バイオ部門

Tel:029-293-7497（直通）

部門長：吉浦 貴紀

主に酒、漬物等の研究、技術開発、支援を行っています。その他県内の地域産業を活用した発酵食品の開発支援や技術相談、社内での微生物取り扱い技術者を養成する研修を担当します。

・主任研究員	武田 文宣	化学、清酒製造技術、酒類全般、清酒製造研修
・主任	田畑 恵	化学、遺伝子解析、食品細菌検査
・主任	岩佐 悟	化学、食品細菌検査、香气成分分析、漬物製造技術

加工食品系

地場食品部門

Tel:029-293-8576（直通）

部門長：中川 力夫

菓子、米菓、納豆、醤油、味噌、野菜果実などの加工工程における殺菌方法の検討や成分分析等による品質管理などの技術相談に対応し、製品の高付加価値化に取り組んでいます。

・首席研究員	長谷川裕正	化学、納豆製造技術、食品加工技術、納豆業界支援
・主任	久保 雄司	化学、食品成分分析、納豆菌遺伝子解析
・技師	野口 友嗣	化学、食品細菌検査、食品成分分析

所長 富長 博

繊維工業指導所総括

プラスチック系

素材開発部門

Tel:0296-33-4154

部門長：飯村 修志

プラスチック等高分子製品の試験、技術相談に対応しています。また県西地区の製造業企業支援のため、技術相談、各機関との連携事業に取り組んでいます。

・副主査	大吉 正巳	収入、支出、給与、物品、福利厚生、その他の事務
・主任研究員	飯島 義彦	化学、プラスチック材料の分析・評価
・主任研究員	青木 邦知	機械、プラスチック成形加工、物性試験
・主任	仁平 敬治	化学、繊維強化樹脂、プラスチック成形
・技師	安藤 亮	化学、プラスチック表面処理、化学分析
・嘱託	千葉頭一郎	機械、研究補助

繊維系

紬技術部門

Tel:0296-33-4154

部門長：篠塚 雅子

繊維素材、製品の試験研究や開発支援、結城紬の振興・人材研修に対応しています。

・主任研究員	本庄 恵美	染織技術、アパレル、縫製、繊維物性、消費科学試験
・主任研究員	中野 睦子	染織技術、染織加工、製織技術、繊維物性評価、後継者育成
・嘱託	渡邊 直子	結城紬後継者育成研修指導

所長 佐藤 茂

窯業指導所総括

窯業材料系

材料技術部門

Tel:0296-72-0316

部門長：寺門 秀人

セラミックスの研究開発、窯業原料・石材の分析、人材育成（釉薬）に対応しています。セラミック製品の高付加価値化などを進めます。

・副主査	深谷 仁司	収入、支出、給与、物品、福利厚生、その他の事務
・主任	吉田 博和	工芸技術、窯業材料試験、窯業原料分析、釉薬調合技術
・技師	吉田 彩美	化学、窯業材料分析、釉薬配合技術、材料試験
・嘱託	南部 比呂美	陶磁器成形技術、釉薬配合技術

窯業技術系

工芸技術部門

Tel:0296-72-0316

部門長：尾形 尚子

専門的な知識及び高度で多様な技術などを習得するための人材育成を行っています。窯業資源を活用し、県内陶磁器の製品開発を支援しています。

・特任教授	佐藤 雅之	陶磁器成形技術、人材育成
・特任教授	五味 謙二	陶磁器成形技術、人材育成
・主任研究員	常世田 茂	工芸技術、素地に関する技術開発、石膏型技術
・主任研究員	久野 亘央	工芸技術、陶磁器成形技術、焼成技術
・嘱託	佐藤 剛	陶磁器成形技術

各機関へのアクセスとお問い合わせ **—お気軽にお訪ね下さい—**



●茨城県工業技術センター
〒311-3195 茨城県東茨城郡茨城町長岡3781-1
TEL : 029-293-7212 (代)
FAX : 029-293-8029



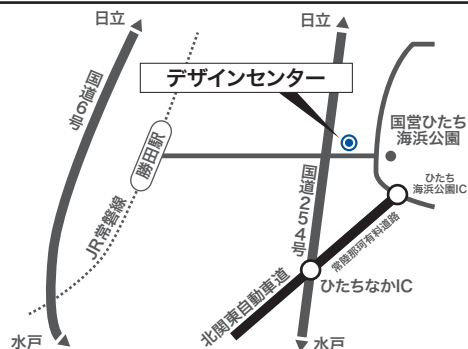
● 纖維工業指導所
〒307-0015 茨城県結城市鹿窪189
TEL : 0296-33-4154
FAX : 0296-33-2953



● 窯業指導所（匠工房・笠間）
〒309-1611 茨城県笠間市笠間2346-3
TEL : 0296-72-0316
FAX : 0296-72-3027



● **いばらきサロン**
〒305-0047 茨城県つくば市千現2-1-6
つくば研究支援センター内
TEL : 029-858-6015
FAX : 029-858-6017



●茨城県デザインセンター
〒312-0005 茨城県ひたちなか市新光町38番
ひたちなかテクノセンター1階
TEL : 029-264-2205
FAX : 029-264-2206

最新の情報や本誌の詳細な内容は当センターホームページをご覧ください。

茨城県工業技術センター で 検索

アドレスは
<http://www.kougise.pref.ibaraki.jp/>

この情報誌に関するお問合せは
renkei2@kougise.pref.ibaraki.jp

技術的な困りごとは、6、7ページの部門を参考にご相談ください。

平成27年度の主な年間スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
受託研究・問合わせ先調査 受託研究採択											
(受託研究、研究会は年間随時受け付けております)											
翌年度の受託研究・研究会 募集開始											
技術相談、依頼試験、設備使用、人材育成、研究(各通年)											
翌年度の結城軸、笠間焼 後継者研修生募集開始											
ホームページやメールマガジン(月1回)による技術情報の発信											
匠工房・笠間フェア (陶炎祭期間中)			成果発表会			繊維工業指導所フェア			成果発表会		
H26研究報告書発行						H27成果集発行					